

令和3年度国立映画アーカイブインターンシップ 募集案内

国立映画アーカイブでは、大学院に在学する学生等で映画や映画アーカイブ等の研究を志望し、国立映画アーカイブの活動と学芸業務に関心を持つ方を対象に、インターン（研修員）を募集します。本制度は、国立映画アーカイブの学芸業務を実地に体験することで、研究上の専門知識を深めるとともに、明確な職業意識と勤労観を育て、今後のフィルムアーカイブ活動を担う人材の育成に寄与することを目的としています。

1 募集分野

国立映画アーカイブにおける次に掲げる業務の補助

- (1) 上映会・展覧会等の実施に関わる業務
- (2) 映画フィルム及び関係資料の収集・保存・整理に関わる業務

2 対象者

映画・映像を専攻する者又は映画（各国映画史、映画技術研究を含む）に関連する高度な知識を有する者で大学院修士課程又は博士課程に在学する者

3 受入人数

若干名

4 受入期間

令和3年5月11日～令和4年3月31日の間で、以下の受入条件（4）を満たす期間とします。

原則として3～6箇月間、週1～2回とし、日程・時間等は指導担当者と協議のうえ決定します。

5 受入条件

- (1) インターン（研修員）には活動状況に応じて交通費（一日につき500円を上限）を支給します。
 - (2) 必要な経費（出張費、滞在費等）は、各自でご負担ください。
 - (3) インターン（研修員）活動中の普通傷害保険及び個人賠償責任保険は当館の費用で加入します。
 - (4) 一日の研修時間は原則として10：00～18：30の計7時間45分（休憩45分）とし、受入期間において規定の研修時間（160時間以上）を活動可能であること。
- ※規定の研修を修了した者には、修了証書を交付します。

6 選考方法とスケジュール（予定）

- (1) 一次審査（書類選考）結果お知らせ 令和3年3月上旬予定
- (2) 二次審査（面接）実施 令和3年3月中旬～下旬
- (3) 最終選考結果お知らせ 令和3年3月下旬

7 応募方法等

以下の応募書類をご提出ください。

(1) 応募書類

① インターンシップ・エントリーシート（別紙1）

（国立映画アーカイブのホームページ www.nfaj.go.jp よりダウンロードしてください。）

* TOP ページの**教育普及**タグ から**博物館実習・インターンシップ** をご覧ください。

② 小論文

[課題論文テーマ]

A. 国立映画アーカイブでの研修を希望する理由

B. インターンの経験を活かして将来目指したいこと

AかBのいずれかの課題を選択し、1600字程度(A4版縦、横書き、2ページまで)にまとめてください。

* 応募書類は返却いたしません。令和3年度インターンシップ事業の事務が終了しだい、責任をもって廃棄いたします。

* 応募書類に記載された個人情報、本研修制度の選考以外には使用いたしません。独立行政法人国立美術館文書管理規則が定める文書保存期間が終了しだい、責任をもって廃棄いたします。

* インターンシップで学びたいテーマについてはエントリーシートの「その他」の項目に記載してください。

(2) 募集期間

令和2年12月24日（木）～令和3年2月22日（月）必着

(3) 応募書類の提出先等

【宛先】

〒104-0031 東京都中央区京橋 3-7-6

国立映画アーカイブ 総務課 事業担当

(封筒の表に「インターン応募」と朱書きし、必ず簡易書留又は配達証明郵便でご送付ください。)

【お問い合わせ先】

国立映画アーカイブ 総務課 事業担当

電話：03-3561-0823（代表）（平日 10:30～17:30）

ファックス：03-3561-0830

※土日祝日及び年末年始の令和2年12月29日～令和3年1月3日の休館期間は除きます。

別紙1

令和3年度 国立映画アーカイブ
インターンシップ・エントリーシート

フリガナ	記入日	年	月	日
氏名	性別	男	・	女
	印	生年月日	年	月
住所				
電話	ファックス			
携帯電話	メールアドレス			
所属先名称				
応募分野	国立映画アーカイブの学芸全般			
来館可能日 (可能な曜日に○をつけてください)	火 ・ 水 ・ 木 ・ 金 ・ 土			
学歴・職歴 (在学・在職年度もあわせてご記入ください)				
(大学)				
(大学院)				
(職歴・その他)				
大学院又は大学での研究テーマ				
特技・資格等				
その他、応募動機、自己PRなどございましたらお書きください。				

※この様式は日本語で記載すること。

※記入欄に書ききれない場合は別紙に記入して添付すること。